

総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まれない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

1. 研究課題名

Lemierre 症候群で抗凝固療法を行うべき症例の検討

2. 研究の対象患者

2006年4月から2017年12月までの期間にLemierre症候群と診断された患者さん

3. 研究の対象期間

2006年4月1日～2017年12月31日

4. 研究の概要

Lemierre症候群は扁桃炎、扁桃周囲膿瘍など口咽頭感染から炎症性静脈血栓を作り、全身に転移性微小血栓症を引き起こす疾患である。治療は抗菌薬が中心であり、近年の抗菌薬の発達により治療成績も改善傾向であるものの血栓のコントロールに難渋する症例が存在する。100万人に0.6～2.3人と言う発症頻度の低さから抗凝固療法に関する明確な基準はなく、出血などの合併症の可能性もあり慎重に適応を選ぶ必要がある。そこで、抗凝固療法を行なった症例報告をまとめ、抗凝固療法を行うべき症例についてアルゴリズムを作成し、実際の症例で効果があるか検討する。

5. 研究実施予定期間

2018年3月21日～2018年6月30日

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：抗凝固療法を行ったか否か、治療期間、治療内容、転帰、血栓消失の有無、合併症

7. 外部への試料・情報の提供

CD-ROMに保存して郵送

8. 研究組織

総合病院国保旭中央病院 アレルギー・膠原病内科 加々美 新一郎
獨協医科大学埼玉医療センター 耳鼻咽喉科 永井 美耶子

9. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

(連絡先) 地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院

- ・ 研究責任者：アレルギー・膠原病内科 加々美 新一郎
- ・ 臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)

(研究代表者)

総合病院国保旭中央病院 アレルギー・膠原病内科 加々美 新一郎